

日時：2019年1月30日（水） 11:40～12:00

質疑応答

Q：働き方改革が堅調とありますが、具体的にどのようなニーズが多いのでしょうか。

A：業務やオフィスの効率化、在宅勤務等のテレワークなどのニーズから、特に映像関係のソリューションに対する関心が高まっています。

当社では、最先端の ICT 技術を活用し、自分自身で実践している働き方改革を、オフィス見学を通してお客様にお見せし、ご提案しています。例えば、在宅勤務関係では、共創ワークソリューション Zoom を使って、離れた場所でもコミュニケーションが活性化する仕組みを作ることで、オフィスに来ることなく仕事ができるような環境を自社で構築していますが、それを実際にお客様に見て頂くことで、映像関連のソリューションの引き合いへと繋がっています。

そして、それらを切り口に、オフィス全体の見直しやネットワークの強化など、需要の掘り起こしをしています。

Q：メガソーラーにおける受注取消の背景について教えてください。

A：お客様都合により PJ 開始が遅れており、契約条件の見直しを協議する中で、収益性やリスクを鑑みて、今回、先方と合意の上、受注取消をしました。

Q：今回、利益の上方修正をしましたが、来期もこの好調さが続き、増収増益を目指すことが出来るのでしょうか。

A：増収増益を目指していきたいと考えていますが、現在、マクロ環境に不透明感があることや、先を見据えた成長投資の加速も考慮する必要があるため、慎重に予算の検討を進めていきたいと考えています。

Q：賃上げ等により人件費が大きく増加するというようなことはあるのでしょうか。

A：人件費については、現状大きな影響は出ていません。ただ、労働力不足の問題は今後も続くと思いますので、賃上げ等は、他社状況等を勘案しながら検討していきたいと思えます。

以上